

放課後等デイサービスさくらんぼ 支援プログラム

令和7年1月6日 作成

法人（事業所）理念

『可能性は未来の能力』

～たくさんの可能性を見つけ、楽しみ、信じて、すべての人が可能性を活かせる未来へ～

支援方針

私たちは、3つの『き』を元に支援していきます



集団生活の中で基本的な生活習慣を身に付け、将来の社会参加を目指し「生きやすい未来」の土台を作っていく



「楽しい!」「やってみたい!」を大切に「できた!」という達成感や自信につなげ、自己肯定感を高めていく



異年齢での関わりの中で様々な経験を通じて一人一人の主体性を育みライフスキルの向上を図る



本人支援

健康・生活

- 一人一人の心身の状態を把握し、個々に応じた対応をしながら安心して過ごせる環境を整えます。
- 検温及び健康観察を行い、体調に応じた対応をします。
- 食事、排泄、衣類の着脱、身の回りを清潔にすること等の生活に必要な習慣の定着を図ります。
- 医療的ケアが必要な利用児には、保護者及び医師と連携し、必要な対応を行います。

運動・感覚

- 安全に体を動かせる環境を整え、運動・動作の基本的技能の向上を図ります。
- 興味や発達に応じた運動遊びを経験することで、体を動かす心地良さを感じられるように支援します。
- 日常の生活や遊びを通して、楽しく感覚統合を向上させていきます。

認知・行動

- 生活の流れや時間、活動内容を分かりやすく知らせ、見通しを持ちながら安心して過ごせる環境を整えます。
- 生活や遊びの中で様々な物に触れ、その性質や色、形、数、大きさ、量質、様々なことへの興味・関心を広げていきます。
- 制作活動や感触遊び、季節の行事等を通して、発見を楽しんだり、疑問に感じたことを考えたりする機会を大切にします。
- 感覚や認知の特性を考慮し、その隔たりやコミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防や、適切な行動への対応支援を行います。

言語・コミュニケーション

- 身振りや表現等から気持ちをくみ取り、受け止めたり応えたりしながら、安心して思いを表現できる雰囲気づくりに配慮します。
- 絵本や物語、カルタ、カードゲーム等を通して、様々な言葉や文字、フレーズ等への興味関心を高めていきます。
- 言葉での具体的な表現方法を知らせたり、子ども同士の考えを橋渡ししたりしながら、自分の思いを伝えられるような経験を増やしていきます。

人間関係・社会性

- 一人一人との信頼関係を大切にし、気持ちを受け止めながら安心して自己を発揮できる環境に配慮します。
- 活動や遊びを通して様々な人と親しみ、関わりを深めながら、一緒に過ごしたり協力したりする楽しさや喜びを感じられるようにします。
- 自ら興味関心を持って環境に関わり、自分の思いが実現するように工夫したり充実感や満足感を味わったりできるような主体性を育みます。

家族支援

送迎時の玄関対応や連絡ノートを活用しておうちの方とお子さんの姿を共有し、成長を支えています。
また、年に数回の面談にて情報を共有し合いより良い支援が出来るよう努めています。
些細な事でも相談できる環境でいられるよう心がけていきます。

移行支援

学校や相談支援専門員等の他機関と連携しスムーズな移行ができるよう情報共有、調整を行います。

地域支援・地域連携

散歩、公園、体育館、図書館等などのお出かけ買い物体験、のうさんでのお仕事体験(中学生以上対象)
さくらんぼ販売等を通して地域との交流の機会を提供します。

職員の質の向上

法定研修(虐待防止等)、施設内研修施設外研修(強度行動障害支援者養成等)等の内外部の研修に参加し、参加した職員による伝達研修で他職員への周知を行い資質向上に努めています。

主な行事等

のうさん見学、放課後等デイサービス、ぷらむとの交流会、クッキング、誕生会、親子交流会、ハロウィンクリスマス会、節分豆まき、ひな祭り、避難訓練 など。

営業時間

放課後：学校終了後～18:00

学校休業日： 8:30～18:00

※営業時間外でも対応可能です(事前に申し込みが必要となります)

送迎サービス

あり(放課後のみ)

※対象区がありますが、お気軽にご相談ください

